



使い方ガイド

(ColorNavigator 6 アップグレード編)

ColorNavigator 7

カラーマネージメントソフトウェア

Version 7.0

重要

ご使用前には必ずこの使い方ガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。

・この使い方ガイドを含む最新の製品情報は、当社のWebサイトから確認できます。

www.eizo.co.jp

本書について

本書は、これまでColorNavigator 6をお使いで、ColorNavigator 7にアップグレードした方を対象としています。

ColorNavigator 7のインストール方法および起動方法については

ColorNavigator 7インストールガイドをお読みください。

初めてColorEdgeをお使いになる方は

ColorNavigator 7 使い方ガイド（はじめて編）をお読みください。

ColorNavigator NXからアップグレードしてお使いになる方は

ColorNavigator 7 使い方ガイド（ColorNavigator NXアップグレード編）をお読みください。

-
1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
 2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
 4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
-

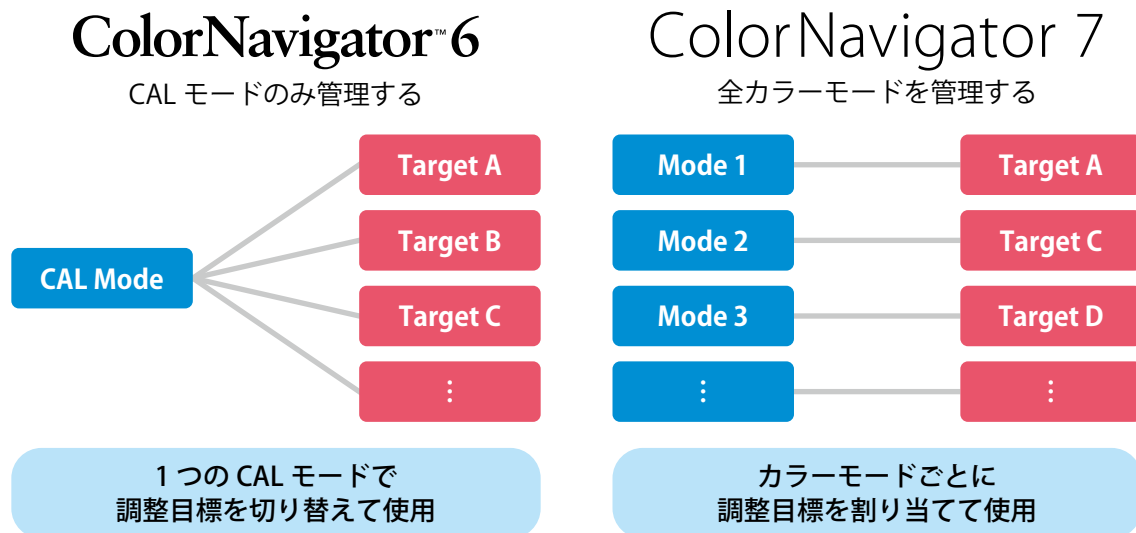
目次

本書について	2
目次	3
第1章 ColorNavigator 6とColorNavigator 7の	
違い	4
● 調整目標とカラーモードの関係.....	4
● 拡張機能.....	4
第2章 Standard ModeとAdvanced Modeの	
違い	5
● Standard Mode	5
● Advanced Mode	5
第3章 ColorNavigator 6から移行した調整目標を	
選択してキャリブレーションする	6
第4章 ColorNavigator 6からアップグレードした	
ときの注意点.....	8
4-1. Standard Modeのキャリブレーション	8
第5章 機種別の制約事項	9
第6章 こんなときは.....	10

第1章 ColorNavigator 6とColorNavigator 7のの違い

ColorNavigator 6とColorNavigator 7では、基本的な使い方に違いがあります。
ここでは、代表的な違いについて紹介します。

● 調整目標とカラーモードの関係



参考

- ColorNavigator 6からアップグレードした場合、ColorNavigator 6で使用していた目標がColorNavigator 7へ移行されています。

● 拡張機能

ColorNavigator 7では、初期状態では基本的な機能のみが表示されます。
CMYK検証、センサーコレーション、Log View LUTエミュレーションなどの高度な機能については、環境設定ダイアログボックスを開き、「拡張機能」でチェックを入れて、必要な機能のみを有効にして使用します。



第2章 Standard ModeとAdvanced Modeの違い

カラーモードには、Standard ModeとAdvanced Modeという2つのタイプがあります。



● Standard Mode

輝度、白色点、ガンマ、色域など基本的な調整がおこなえるモードです。

STDが表示されたカラーモードを選択して、「キャリブレーション」を実行すると、すべてのStandard Modeがキャリブレーション実施済になります。

● Advanced Mode

中間階調の色を合わせたり（グレイバランス調整）、黒レベル調整などの高度な画面調整がおこなえるモードです。

個々のAdvanced Modeおよび調整目標ごとにキャリブレーションを実施する必要があります。

参考

- お使いの機種によっては取扱説明書で「Calibration Mode」と記載しています。
- ColorNavigator 6から移行された目標はAdvanced Mode（CALモード）に設定されます。

第3章 ColorNavigator 6から移行した調整目標を選択してキャリブレーションする

1. モニターとPCが正しく接続されていることを確認します

詳しくは、モニターに付属のセットアップガイドを参照してください。測定器を使用する場合は測定器がコンピュータ本体またはモニターのUSBダウンストリームポートに接続されていることを確認します。

2. ColorNavigator 7を起動します

3. カラーモードリストから、CALモードを選択します



目標リストからColorNavigator 6から移行された調整目標を選択します。

4. 「キャリブレーション」をクリックします

5. 測定器を選択します

ウィンドウの指示に従って、測定器を選択します。

注意点

- 測定器の初期化は、測定器のセンサー部に光が入らないように注意してください。初期化中にセンサー部に光が入ると、正しい結果を得ることはできません。
- 使用する測定器によっては「自動検出した測定器のみ表示する」のチェックをオフにすると表示されます。詳細は、ColorNavigator 7のヘルプを参照してください。
- 測定器独自の補正機能が使用できる測定器を選択すると、「測定器の補正機能」が表示されます。プルダウンメニューから使用する補正テーブルを選択してください。詳細はColorNavigator 7のヘルプを参照してください。

6. キャリブレーションを開始します

測定ウィンドウが表示されます。ウィンドウの指示に従って、モニター調整を始めます。キャリブレーションが完了すると調整結果が表示されます。調整結果画面で「完了」をクリックするとキャリブレーションしたAdvanced Modeがキャリブレーション完了状態になります。



参考

- モニター測定に問題が発生した場合は、ColorNavigator 7のヘルプを参照してください。

第4章 ColorNavigator 6からアップグレードしたときの注意点

- ColorNavigator 6からアップグレードした場合、ColorNavigator 6で使用していた目標がColorNavigator 7へデータ移行されるため、ColorNavigator 7のプリセット目標は表示されません。
- CS230, CS240, CS270, CX240, CX270をお使いの場合、Standard Modeでのキャリブレーションはできません。CALモードでキャリブレーションしてください。
- ColorNavigator 6から移行した目標はすべてAdvanced Modeになっています。

4-1. Standard Modeのキャリブレーション

Standard Modeを選択し、「キャリブレーション」をクリックするとすべてのStandard Modeがキャリブレーション完了状態になります。

参考

- Standard Modeの検証はできません。

第5章 機種別の制約事項

お使いの機種によっては、一部の機能が制限されます。

該当機種

CS230, CS240, CS270, CX240, CX270
CG245W, CG246, CG275W, CG276

制限事項

- カラーモードタイプの切り替え (Standard ⇄ Advanced) はできません。
- Standard Modeの調整目標は、目標リストに表示されません。ただし、調整目標の編集と手動調整は可能です。
- エミュレーション機能は利用できません。
- CS230, CS240, CS270, CX240, CX270をお使いの場合は、Advanced Modeをお使いください。





該当機種

CG220, CG210, CG211, CG221, CG222W, CG223W, CG232W, CG241W, CG242W, CG243W, CG301W,
CG303W

制限事項

- ColorNavigator 7は動作しません。ColorNavigator 6をお使いください。

第6章 こんなときは

症状	原因と対策
取扱説明書が見つからない	<ul style="list-style-type: none"> ・  をクリックするとヘルプが表示されます。
取扱説明書（ヘルプ）で探したいものが見つからない	<ul style="list-style-type: none"> ・ キーワードで検索してみてください。
定期的に調整したい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「モニター設定」メニューの「管理方針」を選択して管理方針を設定してください。
目標を編集できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ お気に入り目標（ マーク）になっている場合は、目標を編集できません。 ・  マークをクリックし、お気に入り（ マーク）を外してから目標を編集してください。
モニターを認識しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターのUSB接続を確認してください。 ・ ColorNavigator 7に対応したモニターか確認してください。 ・ USBアップストリームポートが2つあるモニターの場合、有効なポートに接続されているか確認してください。 詳細は、お使いのモニターの取扱説明書を参照してください。
カラーモード名が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラーモード名に使用できる文字と文字数には制限があります。 ・ 使用できる文字は、英数字、ハイフン「-」、丸括弧「()」、アンダーバー「_」、スペース（すべて半角）です。
内蔵センサーのコレレーション方法がわからない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「環境設定」を開き、「拡張機能」の「内蔵センサーコレレーション」を有効にしてください。
ColorNavigator 6の調整目標が見つからない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ColorNavigator 6が一度もインストールされていない環境でColorNavigator 7をインストールするとColorNavigator 6の調整目標は表示されません。
ColorNavigator 6で利用していた機能が見つからない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「環境設定」ダイアログボックスを開き、「拡張機能」の中から必要な機能を有効にしてください。 ・ ICCプロファイルエミュレーション機能およびデバイスエミュレーション機能は今後のバージョンで搭載予定です。
ColorNavigator 6と共存できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ソフトウェアの仕様によりColorNavigator 7とColorNavigator 6は同一環境にインストールすることができません。どちらかのソフトウェアをお使いください。
手動調整できない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご使用になっているモニターの機種、または表示しているカラーモード、調整目標によって手動調整できる内容は異なります。 ・ Standard Modeでガンマ（EOTF）または色域を調整する場合は目標を編集してください。 ・ Standard Modeの手動調整では微調整できないと感じる場合はAdvanced Modeでキャリブレーション後に手動調整してください。
「目標を初期値に戻します。モニターに設定されている目標の一部が不明です。不明な項目については初期値に戻します。」のメッセージが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のような場合に、ColorNavigator 7でモニターに設定されている目標を正しく読み込めずにメッセージが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> - ColorNavigator 6やColorNavigator NXでグレイバランス調整をしている場合 - 目標ガンマにLUTを設定している場合 ・ 不明な目標は、各カラーモードの工場出荷値に変更されます。 ・ ColorNavigator 6からColorNavigator 7に移行された調整目標は正しく使用できます。目標を選択してキャリブレーションをしてください。

